

# Bibliophiles

## ビブリオファイル No.11(2019年度)

新着図書案内・お知らせ 西宮東高校図書館



### 『キレル！脳科学から見た「メカニズム」 「対処法」 「活用術」』 中野信子

「あおり運転」や「児童虐待」など、「キレル」ことに関連したニュースが最近多いですね。そんな「キレル人への対処の仕方」や「キレル自分との付き合い方」、また（いじめられたりなど）自分が不利にならないように「わざと戦略的にキレル技術」についても、この本は教えてくれます。

### 『こども六法』 山崎総一郎

知ってました？警察が誰かを逮捕しようと思っても、そのことを裁判所に届け出て逮捕状が出なければ、いかに警察と言えども逮捕できないのです。警察の都合で勝手に人を逮捕できないようになってるんですが、緊急を要する「現行犯」は別。目の前の犯人には逮捕状は要りませんし、誰でも（もちろんあなたでも）逮捕できるんです。この本は、こうした法律の基本をイラストと共に楽しく学べるベストセラーです。

### 『ギネス世界記録 2020』

クレイグ・グレンディ

「史上最高の興行収入のあった映画は？」など、世界一の記録を集めた、おなじみの年鑑本です。オリンピック特集など、日本版オリジナルページも多いです。

### 『新版 日本人になった祖先たち』 篠田謙一

アフリカ大陸で誕生した人類。およそ6万年前、その中から非常に小さな集団（150人程度という説もあり）がアフリカをあとにし、やがて世界中に散らばって国や民族を作ったのですが・・・

この本は、日本人のルーツをDNAの最新の解析から解き明かしてくれます。

### 『ピーナッツ』全集

シュルツ 作 谷川俊太郎 訳  
犬の「スヌーピー」などのキャラクターが日本でも大人気の漫画です。誕生70年を記念して、全ての作品を詩人の谷川俊太郎の訳により刊行することが決まりましたので、順次図書館に入れていきます。英語学習にもうってつけですよ。

### 『冴えない彼女（ヒロイン）の育て方』 丸戸史明

主人公のオタク高校生の安芸倫也（あきともや）は、ある日桜の舞い散る坂道で、ある少女と運命的な出会いをします。そして、彼女をメインのヒロインにしたゲームの製作を思いつくのですが・・・

ライトノベルのベストセラーで、コミックやアニメにもなった人気作です。

## 先生方が選んだ本の第2弾です。ホンの一部ですが。(シャレ!?)

社会科の先生方から「偉人の伝記」をテーマに多くの本が選ばれています。まずは『桓武天皇』。平安京を作り、平安時代を開始したこの天皇の母を知っていますか？実は百済（現在の韓国）から日本に渡来した氏族の出なのです。また彼は「平城京→長岡京→平安京」という風に、二度も都を移していますが、この本は多くの謎に包まれたこの天皇の生涯に迫ります。『田沼意次』は、「賄賂（わいろ）を多く受け取って出世した金権政治家」というイメージで捉えられているこの人物を、新しい側面から見つめ直しています。新1万円札の「顔」の渋沢栄一の自伝を分かりやすく現代風にアレンジした『現代語訳 渋沢栄一自伝』も、必読の一冊ですよ。

家庭科の先生方からロザンの「クイズ王の宇治原でない方」菅広文が書いた『身の丈にあった勉強法』。IQの高い宇治原氏ではない菅氏は、どのような勉強法で受験を攻略するのでしょうか？心理学者の榎本博明の『薄っぺらいのに自信満々な人』は、タイトル通りに「自己評価の高過ぎる人」についても述べていますが、最近の若者の「コミュニケーションの取り過ぎ（自分の個性を大事にしない）」「ポジティブ過ぎ（同じ間違いを犯す）」傾向などについても詳しく述べていて、参考になりますよ。



### 『堺市 Walker 2020』

今年、堺市の「百舌鳥古墳群」がみごとに世界遺産として登録が決定しましたね。大阪では初の快挙です。この本は、あの「仁徳天皇陵」として知られる古墳など、代表的な古墳の場所や特徴・見どころなどを、紹介してくれます。もちろん、古墳以外の観光資源、たとえばグルメや温泉、スポーツ施設などもバッチリ載ってますよ。

### 今号のひとこと

Als das Kind Kind war,wußte es nicht, daß es Kind war,alles war ihm beseelt,und alle Seelen waren eins.  
小さいころ、子どもは自分が子どもであるとは知らなかった。子どもにとってはこの世の全てのものに魂があり、また全ての魂はひとつながりだった。

ペーター・ハントケ(1942-)

今年度のノーベル文学賞を受賞したのが、この詩を書いたハントケです。（日本では日本人が受賞しないとマスコミがあまり報道しませんが、あれで良いのでしょうか？）この部分を含む詩はドイツの映画『ベルリン・天使の詩』の冒頭で印象的に朗読されます。映画の内容は天使が人間の女性に恋をして人間になるという、大人のファンタジーで、とても詩的で美しい作品ですよ。